

江東区立数矢小学校開校110周年 新校舎完成

3班 有限会社日向商店 日向進

毎年3年生が社会科見学に木材会館を訪れ、三班の皆様にも多くの関係者がおります数矢小学校が、開校110周年を迎え、このたび新校舎が完成いたしました。それに伴い、子供たちにも思い出に残るいろいろな記念行事をと、数矢小にゆかりのある新木場木材関係者の皆様とも協力し、お手伝いさせていただきましたので、その様子を少しだけ、ご紹介させて頂ければと思います。



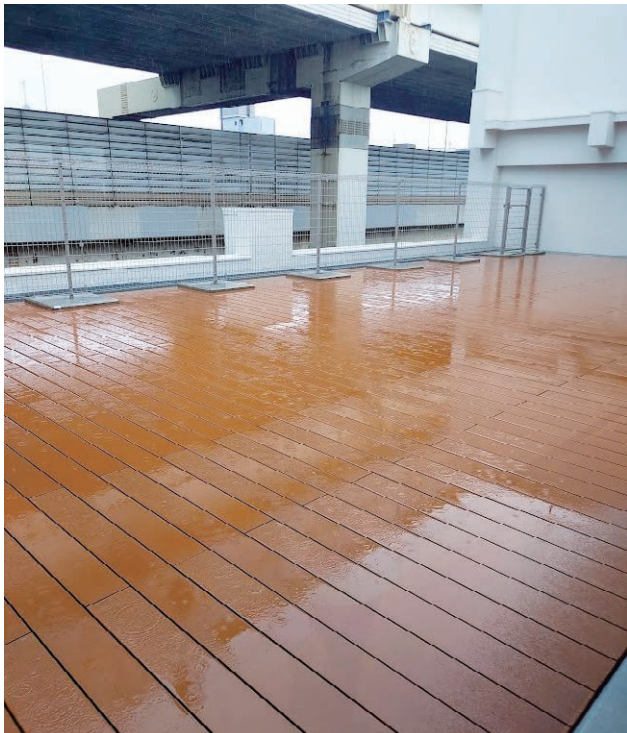
イースト21で盛大に行われた祝賀会の様子



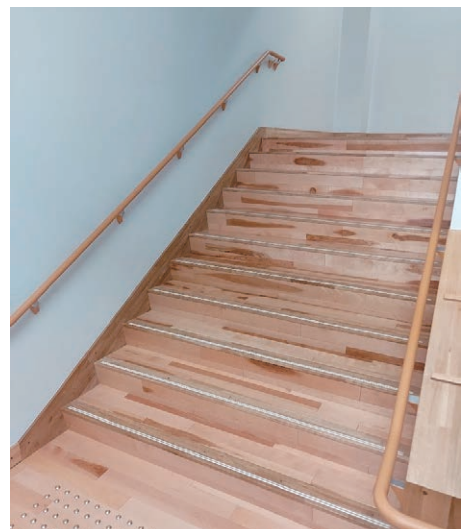
新校舎のいたるところに「やばね」の模様が



明るく広々とした下足フロアー



開放感あるデッキフロアーと明るく長い廊下



木材で包まれた図書室と階段

ある日、学校から記念行事の一つとして、子供たちに御神輿を担がせてあげたいと相談があり、1年生から6年生までの全23クラスがそれぞれ御神輿を作るプロジェクトがスタート。先生たちとも相談し、子供たちのためならと、早速新木場チームを中心に神輿の土台作り。各クラスの児童たちが自由に神輿を作ることになりました。



軽くなるよう、壊れないよう、ケガしないよう、試行錯誤を重ね準備



真新しい校庭に、当日は見事な快晴！大人も子供も楽しみにしていました



23騎の見事な御神輿ができました



数矢110周年記念Tシャツを着て、学校の近隣や、深川不動尊と富岡八幡宮には共に宮入



「ワッショイ！ワッショイ！」子供たちの雄姿に、ご家族も地域の方も笑顔が



コロナ禍でいろいろ学校行事も自粛していましたが、記念のお祝いとして、その他たくさんのお祭りイベントもあり、子どもたちもきっと忘れられない思い出になったと思います。多くの温かな地域の皆様に見守られ、新校舎で新しい歴史のスタートをきった数矢小学校。子どもたちのこれからの成長が楽しみです。